授業科目	欧米観光文化地理 Ⅰ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	八尋　春海						
授業概要	科目名のとおり、欧米の観光、文化、地理について学ぶ。そのようなことについて、観光系企業のプロフェッショナルとしての実学的な視点から学び、総合旅行業務取扱管理者試験にも対応できるように、観光、文化、地理のみならず、交通機関や宿泊施設についても学ぶ。なお、この科目は対面授業で行うこととする。						
授業形態	講義			授業方法			

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1　欧米の観光、文化、地理の概要が理解できる。 2　旅行業務取扱管理者試験に出題される内容について習得できる。 総合旅行業務取扱管理者試験の地理（欧米）に出題される内容について 5 割以上理解できる。。
理想的レベル	総合旅行業務取扱管理者試験の地理（欧米）に出題される内容について 8 割以上理解できる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	60%	
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%	
レポート外の提出物	20%	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	T021806J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
復習	4

授業計画	
第 1 回	オリエンテーション フランスの観光、文化、地理を学ぶ（part1）
第 2 回	カナダの観光、文化、地理を学ぶ
第 3 回	ハワイの観光、文化、地理を学ぶ
第 4 回	学生によるプレゼンテーション
第 5 回	ウクライナ・ロシアの観光、文化、地理を学ぶ
第 6 回	デンマーク・スウェーデンの観光、文化、地理を学ぶ
第 7 回	ポルトガル・スペインの観光、文化、地理を学ぶ
第 8 回	学生によるプレゼンテーション

第 9 回	イタリアの観光、文化、地理を学ぶ(part1)
第 10 回	イギリスの観光、文化、地理を学ぶ(part1)
第 11 回	ドイツの観光、文化、地理を学ぶ
第 12 回	学生によるプレゼンテーション
第 13 回	アメリカの観光、文化、地理を学ぶ（part1）
第 14 回	オーストラリア・太平洋諸島の観光、文化、地理を学ぶ
第 15 回	まとめ
テキスト	『地図でよくわかる世界の国大百科』JTB パブリッシング
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	地球の歩き方シリーズ
課題に対するフィードバックの方法	授業でポイントと思われる事項についてコメントを提出してもらいます。そのコメントに対しては、次回の授業の際に、理想的と思われるポイントを提示します。また、質問があれば回答し、理解が十分にできていないと思われる内容があれば追加で解説をします。
学生へのメッセージ・コメント	観光、文化、地理のうち、特に文化については奥が深いので、日頃から意識して情報を得るようにする。例えば、音楽、映画、食、言語、ファッション、絵画、文学作品、祭り、建築などから、自分の好きなものを選んで多角的に学ぶ。 外国を知ることは自国を知ることに繋がります。この科目を受講して、ぜひいつか東欧に行ってみてください。